

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2022年 10月 12日作成 第 1.2 版

研究課題名	全身性強皮症の病態におけるペリオスチン関与の検討
研究の対象	2007 年以降に当院を受診した全身性強皮症の患者さん。 比較対象として 2007 年以降に当院で良性腫瘍の切除もしくは生検を受けた患者さんと限局性強皮症の患者さん。
研究目的 ・方法	全身性強皮症は①免疫異常、②線維化、③血管障害を特徴とする膠原病です。病因は複雑であり、その病態は十分には解明されておらず、有効な治療法も乏しい難治性の疾患です。ペリオスチンはアレルギー性疾患、腫瘍、創傷治癒、線維化などに関与する細胞外マトリックス蛋白とよばれるもので、全身性強皮症の患者さんの血液の中で上昇していて、皮膚の重症度に関係することが報告されています。本研究では全身性強皮症の患者さんの血液および皮膚におけるペリオスチンの発現や機能を、良性腫瘍の患者さんや限局性強皮症の患者さんと比較して解析し、疾患における関与を検討することを目的としています。
研究期間	西暦 2020 年 月 日 ～ 西暦 2030 年 6 月 30 日
研究に用いる 試料・情報 の種類	患者さんの性別・年齢、採血結果、皮膚症状、合併症などのデータと検体（血液や皮膚組織）を用いて、ペリオスチンの発現や機能、疾患との関連を検討します。血清や皮膚ペリオスチン測定に関しては、佐賀大学医学部分子生命科学講座分子医化学分野 出原賢治教授の研究室で測定します。全てのデータは匿名となるので、どなたかのものか分からない状態で、研究が遂行されます。個人の情報は厳守保護されます。
本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。	
問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 皮膚科 （研究責任者）山口 由衣 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-786-0243	